



2019年10月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年12月4日

上場会社名 株式会社 オリバー

上場取引所 東名

コード番号 7959 URL <http://www.oliverinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 和昌

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 山本 隆夫

TEL 0564-27-2800

定時株主総会開催予定日 2020年1月16日

配当支払開始予定日

2020年1月17日

有価証券報告書提出予定日 2020年1月16日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期の連結業績(2018年10月21日～2019年10月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期	27,354	2.8	2,236	4.2	2,384	0.6	1,859	2.1
2018年10月期	26,601	8.7	2,146	4.1	2,371	2.6	1,822	4.1

(注) 包括利益 2019年10月期 1,193百万円 (15.5%) 2018年10月期 1,412百万円 (50.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年10月期	182.36		6.9	5.8	8.2
2018年10月期	178.69		7.0	6.0	8.1

(参考) 持分法投資損益 2019年10月期 百万円 2018年10月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年10月期	41,499	30,689	65.6	2,670.12
2018年10月期	40,355	29,990	66.0	2,612.97

(参考) 自己資本 2019年10月期 27,227百万円 2018年10月期 26,645百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年10月期	1,781	217	499	18,622
2018年10月期	1,941	102	282	17,568

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年10月期		10.00		30.00	40.00	407	22.4	1.6
2019年10月期		15.00		40.00	55.00	560	30.2	2.1
2020年10月期(予想)		15.00		30.00	45.00		30.6	

3. 2020年10月期の連結業績予想(2019年10月21日～2020年10月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,800	9.3	1,550	7.2	1,650	8.2	1,050	15.9	102.97
通期	28,400	3.8	2,240	0.1	2,400	0.6	1,500	19.3	147.10

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期	12,976,053 株	2018年10月期	12,976,053 株
期末自己株式数	2019年10月期	2,779,114 株	2018年10月期	2,778,676 株
期中平均株式数	2019年10月期	10,197,213 株	2018年10月期	10,197,474 株

(参考)個別業績の概要

2019年10月期の個別業績(2018年10月21日～2019年10月20日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期	24,762	3.1	1,853	8.7	1,996	3.4	1,736	2.5
2018年10月期	24,017	9.3	1,704	4.9	1,930	2.5	1,694	4.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期	170.31	
2018年10月期	166.16	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年10月期	35,576	25,307	71.1	2,481.84
2018年10月期	34,477	24,795	71.9	2,431.55

(参考) 自己資本 2019年10月期 25,307百万円 2018年10月期 24,795百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済情勢は、雇用環境の改善や個人消費の持ち直しの動きがみられたものの、米中貿易摩擦や流動的なユーロ圏経済の影響等から、国際経済の不確実性や金融市場の変動が引き続き懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

こうした経済状況の中、当社グループは『収益向上・安定的な成長』の基本方針のもと、より市場別に深耕した営業活動に取り組み、宿泊市場、オフィス・文教・公共市場、チェーンストア・その他市場での売上高は大きく伸長し、売上高及び親会社株主に帰属する当期純利益は2期連続で過去最高を更新いたしました。

この結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高が27,354百万円（前連結会計年度比2.8%増）、営業利益は2,236百万円（同4.2%増）、経常利益は2,384百万円（同0.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,859百万円（同2.1%増）となりました。

主なセグメントの業績は以下のとおりであります。

〈家具・インテリア事業〉

家具・インテリア事業につきましては、インバウンド需要での宿泊施設や働き方改革を追い風としたオフィスの移転・改装など、1件あたりの案件が大型化しており販売も好調に推移したため、売上高は24,665百万円（前連結会計年度3.1%増）、営業利益は1,810百万円（同9.0%増）となりました。

なお、家具・インテリア事業における販売市場別の売上高については、市場区分をより明確にするため、当連結会計年度より一部組替を行っております。この変更を踏まえ、販売市場別の前連結会計年度との数値比較は、変更後の区分に基づいて行っております。

販売市場別では、宿泊市場は、東京オリンピック・パラリンピックに向けた首都圏の宿泊施設に加え、沖縄、札幌など地方にも大型宿泊施設への納入が増え、売上高は7,184百万円（同7.8%増）となりました。

医療・福祉市場は、下半期に入り病院案件は徐々に回復しておりますが、福祉施設は建設着工数からも未だ厳しい状況が続いており、売上高は4,478百万円（同14.3%減）となりました。

オフィス・文教・公共市場は、働き方改革を追い風にオフィス改装需要が高まっているなか、他市場での取引先である企業のオフィス改装の取り組みやシェアオフィスの増加もあり、売上高は5,768百万円（同18.8%増）となりました。

商環境市場は、前年同期と比べ大型レジャー施設案件が減少したため、売上高は3,338百万円（同16.6%減）となりました。

チェーンストア・その他市場は、飲食チェーンの既存店改装やマルチブランドでの出店が増加し、さらに飲食以外のチェーン店舗什器等の販売も拡充したため、売上高は3,895百万円（同23.2%増）となりました。

〈放送・通信事業〉

放送・通信事業につきましては、毎月1回開催しておりますミクス大相談会において、岡崎市内全域に新聞折込チラシを配布し、加えて営業担当者より来場を促すDMを送ることで、来場者数および新規・追加加入が増加いたしました。光インターネットの戸建て向けプランとして「ひかりWi-Fiプラス」サービスの展開により、より快適な通信環境で顧客に好評を得ており、他社からの契約切り替えにも寄与しております。また、営業エリアを絞った集中営業にも注力し、外部委託業者を活用しながら新規獲得の実績に繋げております。

設備投資では、4K対応含む放送設備の更新や通信トラフィック増に対処するための設備増強を図り、機械装置を増加しております。

この結果、放送・通信事業における売上高は2,611百万円（同0.1%増）、営業利益は377百万円（同13.4%減）となりました。

〈その他事業〉

その他事業につきましては、牧場事業及び不動産賃貸事業を区分しており、売上高は78百万円（同0.1%増）、営業利益は48百万円（1.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産については、前連結会計年度末に比べて1,144百万円増加し、41,499百万円となりました。流動資産は28,392百万円となり、主なものは現金及び預金20,306百万円、受取手形及び売掛金6,523百万円であります。固定資産は13,106百万円となり、主なものは建物及び構築物2,545百万円、土地3,766百万円、投資有価証券4,648百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて445百万円増加し、10,810百万円となりました。流動負債は8,069百万円となり、主なものは支払手形及び買掛金2,212百万円、電子記録債務3,082百万円であります。また、固定負債は2,740百万円で、主なものは役員退職慰労引当金1,987百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて698百万円増加し、30,689百万円となりました。自己資本は27,227百万円となり、自己資本比率65.6%、1株当たり純資産額は2,670.12円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より1,054百万円増加し、18,622百万円となっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,781百万円の収入超過（前年同期比159百万円の収入減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,872百万円、売上債権の増加額784百万円、仕入債務の増加額608百万円、法人税等の支払額890百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、217百万円の支出超過（前年同期は102百万円の収入超過）となりました。これは主に、投資有価証券の売買による収入991百万円（純額）、有形固定資産の取得による支出851百万円、3ヵ月超の定期預金預入による支出304百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、499百万円の支出超過（前年同期比217百万円の支出増）となりました。これは主に配当金の支払額456百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しにつきましては、米中貿易摩擦問題、国際経済の不確実性や為替変動リスクなど懸念されますが、企業収益や雇用環境は引き続き改善し、景気は緩やかに回復が続くものと予測しております。

このような環境のもと、家具・インテリア事業につきましては、東京オリンピック・パラリンピック関連施設やインバウンドによる宿泊施設、働き方改革を追い風としたオフィスの需要はさらに拡大が見込まれております。今後さらに当社の得意とするデザイン・設計・最適調達をもとに空間ソリューション提案を行い、各市場でのシェア拡大に努めてまいります。

放送・通信事業につきましては、大手通信事業者との一層の競争激化が予想されますが、将来の5G対応を見据え地域BWA（無線）の基地局設置を追加して通信環境の整備を図るとともに、各地区において防犯カメラの設置計画があり、運用業務を含めたサービスの展開が期待されるなど、他社との差別化したサービス提供を目指してまいります。

連結業績見通しにつきましては、売上高28,400百万円（前年同期比3.8%増）営業利益2,240百万円（同0.1%増）、経常利益2,400百万円（同0.6%増）及び親会社株主に帰属する当期純利益1,500百万円（同19.3%減）を見込んでおります。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益の減少は、当連結会計年度において計上した516百万円の投資有価証券売却益がなくなることによるものであります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分につきましては、経済情勢、業績推移、今後の事業展開などを総合的に勘案しつつ、連結配当性向30%以上を目途とした配当を行うことで株主のご期待にお応えするとともに、内部留保につきましては経営基盤や、競争力の強化のために活用し、企業価値を継続的に高めるための投資に活用してまいりたいと考えております。

当期におきましては、この方針を念頭におき、本日(2019年12月4日)公表の「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」のとおり、1株当たり年間配当金55円とさせていただきますと存じます。

また、次期の配当につきましては、1株当たり年間配当金45円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年10月20日)	当連結会計年度 (2019年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,957,123	20,306,470
受取手形及び売掛金	5,739,361	6,523,480
たな卸資産	1,059,654	1,311,912
その他	453,907	251,470
貸倒引当金	△1,554	△654
流動資産合計	26,208,492	28,392,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,733,387	2,545,190
機械装置及び運搬具(純額)	540,969	793,621
土地	3,528,821	3,766,463
リース資産(純額)	4,977	—
その他(純額)	195,073	183,379
有形固定資産合計	7,003,230	7,288,655
無形固定資産		
その他	396,765	286,504
無形固定資産合計	396,765	286,504
投資その他の資産		
投資有価証券	6,073,999	4,648,168
保険積立金	326,022	311,466
退職給付に係る資産	49,539	270,463
繰延税金資産	30,498	62,435
その他	317,570	271,595
貸倒引当金	△50,832	△32,381
投資その他の資産合計	6,746,797	5,531,746
固定資産合計	14,146,792	13,106,906
資産合計	40,355,285	41,499,585

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年10月20日)	当連結会計年度 (2019年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,354,078	2,212,149
電子記録債務	2,332,249	3,082,273
短期借入金	950,000	950,000
未払法人税等	515,568	511,953
賞与引当金	336,123	369,266
役員賞与引当金	106,848	83,833
その他	1,012,799	860,336
流動負債合計	7,607,666	8,069,812
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,966,496	1,987,711
退職給付に係る負債	101,166	375,738
繰延税金負債	638,510	323,952
その他	51,102	53,205
固定負債合計	2,757,276	2,740,607
負債合計	10,364,943	10,810,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金	5,425,520	5,441,916
利益剰余金	15,898,039	17,298,729
自己株式	△3,117,302	△3,118,228
株主資本合計	24,568,756	25,984,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,100,058	1,331,841
繰延ヘッジ損益	△3,207	△146
為替換算調整勘定	8,069	△16,433
退職給付に係る調整累計額	△28,195	△73,149
その他の包括利益累計額合計	2,076,725	1,242,111
非支配株主持分	3,344,860	3,462,137
純資産合計	29,990,341	30,689,165
負債純資産合計	40,355,285	41,499,585

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)	当連結会計年度 (自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)
売上高	26,601,639	27,354,816
売上原価	19,059,403	19,759,144
売上総利益	7,542,236	7,595,671
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△423	△1,068
役員報酬及び給料手当	2,101,600	2,175,031
賞与引当金繰入額	294,033	329,146
役員賞与引当金繰入額	106,848	83,833
役員退職慰労引当金繰入額	58,170	53,199
退職給付費用	△2,059	51,359
運搬費	463,646	456,662
減価償却費	255,023	251,872
その他	2,119,093	1,958,816
販売費及び一般管理費合計	5,395,932	5,358,854
営業利益	2,146,304	2,236,817
営業外収益		
受取利息及び配当金	179,628	134,588
デリバティブ評価益	—	7,710
その他	59,357	49,760
営業外収益合計	238,985	192,058
営業外費用		
支払利息	4,693	5,013
市場変更費用	—	37,000
デリバティブ評価損	6,510	—
その他	2,933	1,951
営業外費用合計	14,136	43,965
経常利益	2,371,153	2,384,910
特別利益		
固定資産売却益	139,724	595
投資有価証券売却益	350,793	516,889
会員権売却益	—	4,290
特別利益合計	490,517	521,774
特別損失		
固定資産処分損	1,381	3,700
投資有価証券売却損	43,007	422
会員権売却損	—	4,162
投資有価証券評価損	2,043	25,818
会員権評価損	140	—
特別損失合計	46,572	34,104
税金等調整前当期純利益	2,815,098	2,872,580
法人税、住民税及び事業税	865,995	883,106
法人税等調整額	△38,302	△38,916
法人税等合計	827,692	844,189
当期純利益	1,987,405	2,028,391
非支配株主に帰属する当期純利益	165,256	168,821
親会社株主に帰属する当期純利益	1,822,149	1,859,569

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)	当連結会計年度 (自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)
当期純利益	1,987,405	2,028,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△430,029	△768,216
繰延ヘッジ損益	△7,585	3,060
為替換算調整勘定	△27,344	△24,503
退職給付に係る調整額	△109,691	△44,954
その他の包括利益合計	△574,650	△834,614
包括利益	1,412,755	1,193,777
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,247,498	1,024,955
非支配株主に係る包括利益	165,256	168,821

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,362,498	5,425,520	14,330,829	△3,116,622	23,002,226
当期変動額					
剰余金の配当			△254,939		△254,939
親会社株主に帰属する当期純利益			1,822,149		1,822,149
自己株式の取得				△680	△680
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,567,209	△680	1,566,529
当期末残高	6,362,498	5,425,520	15,898,039	△3,117,302	24,568,756

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,530,087	4,378	35,414	81,496	2,651,375	3,197,276	28,850,879
当期変動額							
剰余金の配当							△254,939
親会社株主に帰属する当期純利益							1,822,149
自己株式の取得							△680
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△430,029	△7,585	△27,344	△109,691	△574,650	147,583	△427,067
当期変動額合計	△430,029	△7,585	△27,344	△109,691	△574,650	147,583	1,139,462
当期末残高	2,100,058	△3,207	8,069	△28,195	2,076,725	3,344,860	29,990,341

当連結会計年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,362,498	5,425,520	15,898,039	△3,117,302	24,568,756
当期変動額					
剰余金の配当			△458,879		△458,879
親会社株主に帰属する当期純利益			1,859,569		1,859,569
自己株式の取得				△926	△926
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		16,396			16,396
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	16,396	1,400,690	△926	1,416,160
当期末残高	6,362,498	5,441,916	17,298,729	△3,118,228	25,984,916

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,100,058	△3,207	8,069	△28,195	2,076,725	3,344,860	29,990,341
当期変動額							
剰余金の配当							△458,879
親会社株主に帰属する当期純利益							1,859,569
自己株式の取得							△926
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							16,396
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△768,216	3,060	△24,503	△44,954	△834,614	117,277	△717,336
当期変動額合計	△768,216	3,060	△24,503	△44,954	△834,614	117,277	698,823
当期末残高	1,331,841	△146	△16,433	△73,149	1,242,111	3,462,137	30,689,165

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)	当連結会計年度 (自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,815,098	2,872,580
減価償却費	651,085	644,633
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,510	△19,351
賞与引当金の増減額(△は減少)	45,503	33,143
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	22,273	△23,015
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	47,052	21,214
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△63,013	△10,665
受取利息及び受取配当金	△179,628	△134,588
支払利息	4,693	5,013
為替差損益(△は益)	356	1,903
デリバティブ評価損益(△は益)	6,510	△7,710
固定資産売却損益(△は益)	△139,595	△595
投資有価証券売却損益(△は益)	△307,785	△516,466
投資有価証券評価損益(△は益)	2,043	25,818
売上債権の増減額(△は増加)	△674,884	△784,118
たな卸資産の増減額(△は増加)	△438,091	△252,257
保険積立金の増減額(△は増加)	2,740	14,556
仕入債務の増減額(△は減少)	550,704	608,098
その他	182,248	64,360
小計	2,524,798	2,542,555
利息及び配当金の受取額	179,628	134,588
利息の支払額	△4,642	△5,275
法人税等の支払額	△758,746	△890,072
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,941,037	1,781,795
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△205,988	△304,351
有形固定資産の取得による支出	△326,687	△851,778
有形固定資産の売却による収入	350,851	674
無形固定資産の取得による支出	△66,945	△40,121
投資有価証券の取得による支出	△744,254	△23,861
投資有価証券の売却による収入	1,094,761	991,854
その他	676	9,627
投資活動によるキャッシュ・フロー	102,414	△217,957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△680	△926
配当金の支払額	△254,313	△456,432
非支配株主への配当金の支払額	△17,673	△25,148
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△10,000
その他	△9,374	△7,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△282,041	△499,941
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,067	△9,673
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,760,342	1,054,223
現金及び現金同等物の期首残高	15,807,835	17,568,178
現金及び現金同等物の期末残高	17,568,178	18,622,401

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び当社の連結子会社単位を基礎とした事業セグメントに分かれており、主に「家具・インテリア事業」、「放送・通信事業」により構成されているため、この2つの事業を報告セグメントとしております。

「家具・インテリア事業」は、主に家具・インテリア製品の製造、輸入、販売等を行っており、「放送・通信事業」は、主にケーブルテレビ放送、ケーブルインターネットサービス等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 (注) 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 4
	家具・イン テリア事業	放送・通信 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,913,487	2,609,663	26,523,150	78,488	26,601,639	—	26,601,639
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,126	9,715	21,841	23,092	44,934	△44,934	—
計	23,925,614	2,619,378	26,544,992	101,581	26,646,574	△44,934	26,601,639
セグメント利益	1,660,655	436,307	2,096,962	49,341	2,146,304	—	2,146,304
セグメント資産	32,002,087	6,542,736	38,544,823	1,811,567	40,356,391	△1,106	40,355,285
その他の項目							
減価償却費	257,481	361,982	619,463	31,622	651,085	—	651,085
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	227,968	196,013	423,982	—	423,982	—	423,982

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、牧場事業、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引であります。

3. セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 (注) 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 4
	家具・イン テリア事業	放送・通信 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,665,075	2,611,182	27,276,258	78,558	27,354,816	—	27,354,816
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,096	11,279	16,375	23,302	39,678	△39,678	—
計	24,670,171	2,622,462	27,292,634	101,860	27,394,495	△39,678	27,354,816
セグメント利益	1,810,220	377,743	2,187,963	48,794	2,236,757	59	2,236,817
セグメント資産	32,627,826	6,700,216	39,328,043	2,172,646	41,500,690	△1,104	41,499,585
その他の項目							
減価償却費	250,739	362,472	613,212	32,206	645,419	△785	644,633
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	43,042	454,239	497,282	332,170	829,453	△156	829,297

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、牧場事業、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引であります。

3. セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)		当連結会計年度 (自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)	
1株当たり純資産額	2,612.97円	1株当たり純資産額	2,670.12円
1株当たり当期純利益	178.69円	1株当たり当期純利益	182.36円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)	当連結会計年度 (自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,822,149	1,859,569
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,822,149	1,859,569
期中平均株式数(千株)	10,197	10,197

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年10月20日)	当事業年度 (2019年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,768,631	15,088,729
受取手形	1,651,993	1,875,520
売掛金	3,747,976	4,316,644
商品	455,463	616,828
製品	26,106	44,847
仕掛品	392,240	437,017
原材料	161,383	202,300
前渡金	81,518	33,416
前払費用	71,200	69,423
その他	245,694	81,580
貸倒引当金	△568	—
流動資産合計	20,601,639	22,766,308
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,947,150	1,935,483
構築物	11,865	10,644
機械及び装置	14,248	12,409
車両運搬具	39,049	25,210
工具、器具及び備品	176,632	158,451
土地	3,434,842	3,677,382
リース資産	4,068	—
有形固定資産合計	5,627,857	5,819,582
無形固定資産		
ソフトウェア	323,552	223,813
電話加入権	20,098	20,098
リース資産	3,223	—
無形固定資産合計	346,874	243,912
投資その他の資産		
投資有価証券	5,996,133	4,562,591
関係会社株式	1,368,213	1,378,213
出資金	2,395	2,245
破産更生債権等	29,822	27,411
保険積立金	277,651	260,307
前払年金費用	21,149	330,189
その他	256,547	217,684
貸倒引当金	△50,832	△32,381
投資その他の資産合計	7,901,080	6,746,262
固定資産合計	13,875,812	12,809,756
資産合計	34,477,452	35,576,065

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年10月20日)	当事業年度 (2019年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	787,706	633,158
電子記録債務	2,332,249	3,082,273
買掛金	1,472,255	1,459,221
短期借入金	950,000	950,000
リース債務	6,525	—
未払金	298,287	296,515
未払費用	244,981	255,190
未払法人税等	431,336	444,493
前受金	173,870	102,457
預り金	24,786	25,292
賞与引当金	300,073	333,206
役員賞与引当金	82,800	66,800
その他	6,117	37,204
流動負債合計	7,110,990	7,685,814
固定負債		
繰延税金負債	650,652	355,451
役員退職慰労引当金	1,869,284	1,880,104
退職給付引当金	—	294,317
その他	51,102	53,205
固定負債合計	2,571,039	2,583,078
負債合計	9,682,029	10,268,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,362,498	6,362,498
資本剰余金		
資本準備金	5,401,276	5,401,276
資本剰余金合計	5,401,276	5,401,276
利益剰余金		
利益準備金	192,815	192,815
その他利益剰余金		
別途積立金	4,200,000	4,200,000
固定資産圧縮積立金	5,556	5,205
繰越利益剰余金	9,653,726	10,931,909
利益剰余金合計	14,052,099	15,329,929
自己株式	△3,117,302	△3,118,228
株主資本合計	22,698,571	23,975,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,100,058	1,331,841
繰延ヘッジ損益	△3,207	△146
評価・換算差額等合計	2,096,851	1,331,695
純資産合計	24,795,422	25,307,171
負債純資産合計	34,477,452	35,576,065

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)	当事業年度 (自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)
売上高	24,017,684	24,762,724
売上原価	17,364,161	17,995,415
売上総利益	6,653,523	6,767,308
販売費及び一般管理費	4,948,786	4,913,481
営業利益	1,704,736	1,853,826
営業外収益		
受取利息及び配当金	183,189	143,871
その他	50,200	42,597
営業外収益合計	233,390	186,469
営業外費用		
支払利息	4,722	5,013
市場変更費用	—	37,000
その他	2,811	1,947
営業外費用合計	7,533	43,960
経常利益	1,930,592	1,996,335
特別利益		
固定資産売却益	139,724	595
投資有価証券売却益	350,793	516,889
会員権売却益	—	4,290
特別利益合計	490,517	521,774
特別損失		
固定資産処分損	1,252	1,555
固定資産売却損	129	2,025
投資有価証券売却損	43,007	422
会員権売却損	—	4,162
投資有価証券評価損	2,043	25,818
会員権評価損	140	—
特別損失合計	46,572	33,985
税引前当期純利益	2,374,537	2,484,123
法人税、住民税及び事業税	713,521	754,393
法人税等調整額	△33,379	△6,979
法人税等合計	680,141	747,413
当期純利益	1,694,395	1,736,710

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年10月21日 至 2018年10月20日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					別途積立金	固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	6,362,498	5,401,276	5,401,276	192,815	4,200,000	5,949	8,213,877	12,612,642
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の 取崩						△392	392	—
剰余金の配当							△254,939	△254,939
当期純利益							1,694,395	1,694,395
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△392	1,439,848	1,439,456
当期末残高	6,362,498	5,401,276	5,401,276	192,815	4,200,000	5,556	9,653,726	14,052,099

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△3,116,622	21,259,795	2,530,087	4,378	2,534,465	23,794,261
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の 取崩		—				—
剰余金の配当		△254,939				△254,939
当期純利益		1,694,395				1,694,395
自己株式の取得	△680	△680				△680
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△430,029	△7,585	△437,614	△437,614
当期変動額合計	△680	1,438,776	△430,029	△7,585	△437,614	1,001,161
当期末残高	△3,117,302	22,698,571	2,100,058	△3,207	2,096,851	24,795,422

当事業年度(自 2018年10月21日 至 2019年10月20日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					別途積立金	固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	6,362,498	5,401,276	5,401,276	192,815	4,200,000	5,556	9,653,726	14,052,099
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の 取崩						△351	351	—
剰余金の配当							△458,879	△458,879
当期純利益							1,736,710	1,736,710
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△351	1,278,182	1,277,830
当期末残高	6,362,498	5,401,276	5,401,276	192,815	4,200,000	5,205	10,931,909	15,329,929

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△3,117,302	22,698,571	2,100,058	△3,207	2,096,851	24,795,422
当期変動額						
固定資産圧縮積立金の 取崩						—
剰余金の配当		△458,879				△458,879
当期純利益		1,736,710				1,736,710
自己株式の取得	△926	△926				△926
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△768,216	3,060	△765,156	△765,156
当期変動額合計	△926	1,276,904	△768,216	3,060	△765,156	511,748
当期末残高	△3,118,228	23,975,476	1,331,841	△146	1,331,695	25,307,171